

## 子宮体癌放射線療法に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター産婦人科では、「子宮体癌に対する初回治療としての放射線療法についての検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、手術困難な子宮体癌の患者さんの臨床的特徴、奏効率、局所制御率等を調べて、子宮体癌に対する放射線療法の有用性を明らかにすることです。

この研究のため、2014年1月1日より2019年12月31日までに治療した方の診療録の調査を行います。対象となるのは子宮体癌に対する初回治療として放射線療法を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（年齢、既往歴、画像検査）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021年2月

研究責任者

東京医療センター 産婦人科 山下 博

連絡先 03-3411-0111(代表)